



札幌市の概況

2026(令和8年)

1 土地・気象 2025年 (R7)

位置
緯度 南端 北緯 42° 46′ 51″ 北端 北緯 43° 11′ 22″
経度 東端 東経 141° 30′ 20″ 西端 東経 140° 59′ 26″
面積 1,121.26km² (2026年(R8)4月1日現在)
都市計画区域 575.84km² (2026年(R8)3月31日現在)
市街化区域 250.34km² 市街化調整区域 325.50km²
人口集中地区 (D I D) 面積 2020年(R2) 239.69km²
気温 平均 11.0℃(平年9.2℃) 最高 35.7℃ 最低 -8.6℃
降水量 1,135.5mm(平年1,146.1mm) 日照時間 1,826.3時間
降雪(R7.10～R8.5) 517cm(平年 479cm) 最深積雪 112cm
(平年値はH3～R2の平均値)

2 人口 各年10月1日

1990年(H2)	1,671,742人	2010年(H22)	1,913,545人
1995年(H7)	1,757,025人	2015年(H27)	1,952,356人
2000年(H12)	1,822,368人	2020年(R2)	1,973,395人
2005年(H17)	1,880,863人	2025年(R7)	1,964,034人

人口規模は東京、横浜、大阪、名古屋に次いで全国で5番目
人口シェア 2025年 (R7)
全国(1億2305万人)の1.6% 北海道(499万人)の39.4%
屋間人口 2020年(R2)1,968,338人 昼夜間人口比率 99.7

12 住宅 2023年 (R5)

総住宅数 1,128,200戸(住宅の所有の関係「不詳」を含む)
持ち家 478,300戸 公営の借家 27,800戸
都市再生機構(UR)・公社の借家 4,600戸 民営の借家 410,300戸
給与住宅 13,700戸 居住世帯なしの住宅160,700戸
市営住宅 2025年度(R7) 管理戸数 25,792戸
新設住宅着工戸数 2025年(R7) 12,544戸
持家 2,523戸 賃家 7,758戸
給与住宅 242戸 分譲住宅 2,021戸

13 上・下水道 2025年度 (R7)

上水道 配水量 1億9268万m³
普及率 99.9%
1人当たり1日平均配水量 269L
下水道 下水道普及率(総人口) 99.8%
水洗化率 99.9%

14 保健・医療 2025年 (R7)

病院	197 (病床数 35,915)
一般診療所	1,500 (病床数 1,696)
歯科診療所	1,187 (病床数 14)
保健所	1 保健センター 10
夜間急病センター	1 口腔医療センター 1
健康づくりセンター	3

医師 7,214人 歯科医師 2,068人 薬剤師 5,918人
(R6届出分)
市立札幌病院1日平均患者数 入院 537人 外来 1,053人

3 人口動態 2025年 (R7)

人口増加数 -1,090人 (前年 -1,250人)
自然増加 -14,805人 (出生 9,412人 死亡 24,217人)
社会増加 13,715人 (転入 66,692人 転出 52,527人)
婚姻 9,047件 (人口千人比 4.61)
離婚 3,560件 (人口千人比 1.81)
合計特殊出生率 2024年 (R6) 0.90

4 区別の人口 2026年 (R8) 7月1日

全市	1,963,070人 (1,003,324世帯)		
中央区	256,023人	豊平区	232,326人
北区	285,229人	清田区	107,228人
東区	261,178人	南区	132,122人
白石区	211,238人	西区	218,074人
厚別区	121,201人	手稲区	138,451人

5 就業者数 2020年 (R2) 10月1日

就業者	1,009,312人 (100.0%)	卸売業、小売業	186,288人
第1次産業	4,815人 (0.5%)	宿泊業、飲食サービス業	
第2次産業	142,674人 (14.1%)		65,386人
建設業	82,774人	教育、学習支援業	
製造業	59,769人		52,322人
第3次産業	861,823人 (85.4%)	医療、福祉	162,991人
情報通信業	43,003人	サービス業	
運輸業、郵便業	57,832人	(他に分類されないもの)	
学術研究、専門・技術サービス業			102,752人
	44,158人	(不詳補充完による)	

15 環境 2025年度 (R7)

ごみ排出量 538,466t (うち燃やせるごみ 231,708t)
処理 焼却 408,904t 埋立 26,358t 資源化 103,203t
し尿収集量 15,161kL
清掃工場 3 (発寒、白石、駒岡) 1日処理能力 2,100t
市内温室効果ガス排出量 2023年(R5)速報値
1006万t-CO2 (2016年比 15.7%減)

16 社会福祉

高齢者福祉 2026年(R8)4月1日
養護老人ホーム 4 特別養護老人ホーム 98
軽費老人ホーム 25 介護老人保健施設 47
地域包括支援センター 27 介護予防センター 53
国民健康保険 2025年度(R7)末 被保険者数 304,786人
後期高齢者医療 2025年度(R7)末 被保険者数 309,407人
介護保険 2025年度(R7)末
第1号被保険者数(65歳以上) 565,487人
要介護等認定者数 127,888人(うち第1号被保険者 125,841人)
サービス利用者数 2025年度(R7)月平均 81,176人
国民年金 2025年度(R7)末 被保険者数 331,656人
2024年度(R6)末 無拠出年金受給権者数 22,960人
2024年度(R6)末 拠出年金受給権者数 554,184人
(被用者年金の上乗せがある者を含む)
生活保護 2025年度(R7)月平均
被保護実人員 70,406人 生活保護率 35.8(人口千人比)
被保護実世帯数 57,773世帯 保護費(R8予算額)1322億円
保育所 2026年(R8) 294(うち市立 17) 定員 23,444人

6 年齢別人口(住民基本台帳人口)2026年(R8)4月1日

年少人口(0～14歳)	194,767人	(10.0%)
生産年齢人口(15～64歳)	1,188,893人	(60.9%)
老年人口(65歳以上)	569,040人	(29.1%)
平均寿命 2024年(R6)	男 80.79年 女 86.62年	

7 経済

事業所 2021年(R3)
事業所数 73,576 従業者数 930,326人
農業 2020年(R2)
農家数 627 経営耕地面積 1,288ha
製造業 2024年(R6)
事業所数 1,278 従業者数 27,559人
製造品出荷額等 6383億円 (R5年中)
商業 2021年(R3)
事業所数 13,595 (卸売業 5,182 小売業 8,413)
従業者数 153,215人(卸売業 54,461人 小売業 98,754人)
年間商品販売額 9兆4614億円 (R2年中)
(卸売業 7兆1827億円 小売業 2兆2787億円)

金融 2025年(R7)
銀行数 16 預金残高 12兆7013億円
銀行店舗数 159 貸出金残高 8兆8354億円
企業倒産件数 2025年(R7)115件 負債額 128億円
消費者物価指数 2025年(R7)
総合 113.4 (前年比3.1%上昇) (2020年(R2)=100)
有効求人倍率 2025年度(R7)
全数 0.90 (うち常用 0.81)

17 財政 2026年度 (R8)

予算額 2兆405億円
前年度予算額(1兆9761億円)に比べ645億円(3.3%)増加
一般会計歳入総額 1兆3185億円(前年度比4.1%増加)
市税 3987(30.2%) 地方交付税 1569(11.9%)
国庫支出金 3203(24.3%) 諸収入 1090(8.3%)
市債 928(7.0%) その他 2408(18.3%)
市税総額 3987億円(前年度比7.1%増加)
市民税 1951(48.9%) 固定資産税 1412(35.4%)
その他 624(15.7%)
一般会計歳出総額 1兆3185億円(前年度比4.1%増加)
総務費 560(4.2%) 保健福祉費 5286(40.1%)
環境費 284(2.2%) 経費 1131(8.6%)
土木費 1380(10.5%) 教育費 682(5.2%)
公債費 1083(8.2%) 職員費 1749(13.3%)
諸支出金 937(7.1%) その他 93(0.7%)
特別会計 4125億円(前年度比3.0%増加)
土地区画整理 1 国民健康保険 1785
後期高齢者医療 412 介護保険 1884
その他 43
企業会計 3095億円(前年度比0.2%増加)
病院 319 中央卸売市場 49 軌道整備 40
高速電車 933 水道 728 下水道 1026
市債残高 2026年度(R8)末見込み(債務残高ベース)
1兆6928億円
一般会計 11435 特別会計 4 企業会計 5490

8 市民経済計算 2022年度 (R4)

経済成長率	名目	3.2%	実質	1.9%
市内総生産		7兆7038億円	(前年度比3.2%増加)	
市民所得の分配		5兆7388億円	(前年度比3.3%増加)	
人口1人当たり市民所得		290万9千円	(前年度比3.3%増加)	

9 運輸 2025年度 (R7)

路面電車 在籍車数 36両 1日平均乗車人員 2万4千人
地下鉄 在籍車数 368両 1日平均乗車人員 65万6千人
路線バス 1日平均乗車人員 23万4千人
JR北海道 市内駅数 26 2024年度(R6)市内1日平均乗車人員 19万9千人
丘珠空港(速報値) 乗客 288,728人 降客 287,682人
自動車保有台数 2024年度(R6)末 1,064,965台

10 道路・除雪 2025年度 (R7)

道路延長 5,743.2km(舗装率 99.5%)
国道 194.4km 道道 240.3km 市道 5,308.5km
車道除雪 5,465km 歩道除雪 3,048km 運搬排雪 1,398km
ロードヒーティング 535か所 流雪溝 8か所 融雪施設 10か所

11 公園・街路樹 2025年度 (R7)

公園緑地 2,863か所 5,719.4ha
うち都市公園 2,744か所 2,505.2ha
代表的な都市公園
大通公園、中島公園、百合が原公園、モエレ沼公園、
旭山記念公園 ほか
街路樹(高木) 199,959本

18 学校 2025年(R7)5月1日

幼稚園	79園(5)	9,388人	中等教育学校	1校(1)	936人
幼保連携型認定こども園			短期大学	5校(-)	950人
	105園(1)	15,216人	大学	19校(1)	52,751人
小学校	200校(197)	85,930人	特別支援学校	20校(5)	2,068人
中学校	104校(97)	44,974人	専修学校	78校(-)	16,879人
義務教育学校	2校(2)	155人	各種学校	20校(-)	2,531人
高等学校	51校(7)	40,281人			

(通信制高校は含まない カッコ内の数値は市立の内数)

19 コミュニティ施設 2026年度 (R8)

まちづくりセンター	86	地区会館	58	地区集会所	2
区民センター	10		利用者(R6)	136万5千人	
コミュニティセンター	2		利用者(R6)	13万人	
地区センター	24		利用者(R6)	108万3千人	

20 青少年女性活動 2026年度 (R8)

児童会館112・ミニ児童会館87	利用者(R7)	410万1千人
若者支援総合センター	利用者(R7)	7万人
若者活動センター 4館	利用者(R7)	19万2千人
札幌勤労者職業福祉センター	利用者(R7)	30万2千人
札幌市男女共同参画センター	利用者(R7)	25万2千人

21 文化・スポーツ 2025年度 (R7)

教育文化会館	12万4千人	札幌芸術の森	24万7千人
札幌市時計台	25万1千人	札幌コンサート・ホール(Kitara)	33万5千人
青少年科学館	42万6千人	生涯学習センター	47万人

札幌市資料館 13万4千人 札幌市民交流ﾌﾟﾗｽﾞ 64万7千人
カナモトホール（札幌市民ホール） 41万8千人
大和ハウスプレミストドーム 130万6千人
コミュニティドーム（つどいむ）74万人
円山動物園 動物数 146種 608点収容 入園者 69万5千人
市立図書館 47施設 蔵書 264万冊 貸出 473万冊
指定文化財 32（国 17 道 4 市 11） 登録文化財 27
市立体育館 12 市立プール 10 市立スケート場 4
市立カーリング場 1 スキー場 6 ジャンプ台 4か所 5基
学校施設開放事業 総利用者数 134万2千人
体育館 272校 ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ 14校 ﾌｰﾙ 18校 武道場 13校

22 観光・イベント

ﾊﾞｼﾞｭｯｸ・ﾐｭｰｼﾞｯｸ・ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ2026 (R8) 7月7日～7月27日
ｻｯﾎﾟﾛ・ｼﾃｨ・ｼﾞｬｽﾞ 2026 夏 (R8) 7月18日～8月29日
冬 (R8) 11月27日～12月2日
2026さっぽろ夏まつり(第73回) (R8) 7月23日～8月18日
2026さっぽろオータムフェスト (R8) 9月11日～10月3日
NoMaps2026 (R8) 9月23日～9月27日
2026さっぽろ菊まつり(第64回) (R8) 11月1日～11月3日
さっぽろｱｰﾄｽﾃｰｼﾞ 2026 (R8) 11月1日～11月30日
2026ﾐﾝﾊﾟﾝ・ｸﾘｽﾏｽ in Sapporo(第25回) (R8) 11月20日～12月25日
2026さっぽろﾜｲﾄﾞｲﾐﾈｰｼｮﾝ(第46回) (R8) 11月20日～(R9) 3月14日
札幌国際芸術祭2027 ※一部会場は異なる (R9) 1月16日～2月21日
2027さっぽろ雪まつり(第77回) (R9) 2月4日～2月11日
2027さっぽろﾗｲﾗｯｸまつり(第69回) (R9) 5月中旬～下旬
第36回YOSAKOIソーラン祭り (R9) 6月中旬
観光客の入り込み数 2024年度(R6) 1525万7千人

主な観光施設等入場者数 2024年度(R6)
藻岩山 88万6千人 モエレ沼公園 80万6千人 サｯﾎﾟﾛさとらんど 64万6千人

23 国際・地域交流

札幌市の姉妹・友好都市
米国 ﾎｰﾄﾗﾝﾄﾞ市(S34.11) ドイツ ﾐﾝﾊﾟﾝ市(S47.8)
中国 瀋陽市(S55.11) ロシア ﾎﾞﾚﾝｽｸ市(H2.6)
韓国 大田広域市(H22.10)
外国人人口 2026年(R8) 7月1日 25,491人（住民基本台帳）
在札幌外国総領事館 総領事館（米国、韓国、ﾛｼｱ、中国）

24 消防・警察 2025年（R7）

火災件数 421件 死者 15人（うち自殺 2人） 負傷者 94人
救急状況 出動件数 115,539件 搬送人員 99,695人
消防施設数 2026年(R8)
消防署 10 消防出張所 41 消防車両 182台 ﾍﾘｯﾌﾟﾀｰ 1機
交通事故 4,312件 死者 20人 負傷者 4,995人
犯罪 認知件数 12,209件（うち凶悪犯 116件）
検挙件数 5,404件（うち凶悪犯 114件）

25 市議会議員・市職員定数 2026年(R8)

議員定数 68人 〔 〕内は各会派別内訳
自由民主党 25人 民主市民連合 17人 公明党 10人
日本共産党 7人 坂元・荒井 2人 山口かずさ 1人
未来さっぽろ 1人 健康さっぽろ 1人 大地さっぽろ 1人
市民ﾜｰｸｽﾞ北海道 1人 日本維新の会 1人 欠員 1人
市職員定数 22,638人

26 札幌の花エスplan ホーライラック 鳥ーカッコウ

27 年 表（明治以降）

1869年(M2) 開拓使設置 島判官札幌府建設着手
1875年(M8) 琴似に最初の屯田兵が入植
1876年(M9) 札幌農学校（現在の北海道大学）開校
1878年(M11) 札幌農学校演武場（現在の時計台）完成
1880年(M13) 豊平館竣工 手宮～札幌間に鉄道開通
1922年(T11) 市制施行
1927年(S2) 民営電車事業を買収し市電運行開始
1930年(S5) 市営バス運行開始
1937年(S12) 市上水道営業開始
1941年(S16) 円山町と合併
1947年(S22) 地方自治法施行 市長公選
1950年(S25) 白石町と合併 さっぽろ雪まつり(第1回)開催
1955年(S30) 琴似町・札幌村・篠路町と合併
1961年(S36) 豊平町と合併
1967年(S42) 手稲町と合併
1968年(S43) 札幌市創建100年記念式典
1970年(S45) 人口100万人突破
1971年(S46) 地下鉄南北線(北24条～真駒内)開業
市役所新庁舎完成 札幌地下街完成
第11回オリンピック冬季競技大会開催
政令指定都市移行 ごみ無料収集開始
1976年(S51) 地下鉄東西線(琴似～白石)開業
1978年(S53) 地下鉄南北線(北24条～麻生)開業
1982年(S57) 北方都市会議(第1回)開催
地下鉄東西線(白石～新さっぽろ)開業
1984年(S59) 人口150万人突破

1986年(S61) 第1回アジア冬季競技大会開催
1988年(S63) 地下鉄東豊線(栄町～豊水すすきの)開業
鉄道高架開通
1989年(H元) 白石区から厚別区、西区から手稲区が分区
1990年(H2) ﾊﾞｼﾞｭｯｸ・ﾐｭｰｼﾞｯｸ・ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ1990(第1回)開催
1994年(H6) 地下鉄東豊線(豊水すすきの～福住)開業
1997年(H9) 豊平区から清田区が分区
1999年(H11) 地下鉄東西線(琴似～宮の沢)開業
2001年(H13) 札幌ドーム(HIROBA)オープン
2004年(H16) 市営バス事業廃止
2006年(H18) 札幌市立大学開学
2007年(H19) 札幌市自治基本条例施行
2009年(H21) 子どもの最善の利益を実現するための権利
条例施行 家庭ごみ有料化開始
2011年(H23) 札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)開通
2014年(H26) 札幌国際芸術祭2014(第1回)開催
2015年(H27) 路面電車ループ化の開業
2018年(H30) 札幌市民交流プラザ開館
2019年(R元) ラグビーワールドカップ2019™日本大会開催
2020年(R2) 「LEED for Cities and Communities」
プラチナ認証の取得
2022年(R4) 札幌市制100周年 「第2次札幌市まちづく
り戦略ビジョン（ビジョン編）」策定
2023年(R5) GX・金融ｺﾝﾛｰｼﾞﾑ
「Team Sapporo-Hokkaido」設立
2024年(R6) 札幌ﾄｰﾑの新愛称が「大和ﾊｳｽﾌﾟﾚﾐｽﾄﾄｰﾑ」
に決定
2025年(R7) 「札幌市東部児童相談所」を開設

28 21大都市比較

都 市	面 積 R8.4.1	人 口 R7.10.1	年齢別割合 (R2.10.1)		
			年 少 人 口	生産年齢人口	老 年 人 口
			%	%	%
札幌市	③ 1,121.3	⑤ 1,964,034	⑩ 10.9	⑪ 61.3	⑧ 27.8
仙台市	⑦ 786.1	⑫ 1,096,951	⑪ 11.8	④ 64.2	⑦ 24.1
さいたま市	⑩ 217.4	⑩ 1,345,016	④ 12.8	⑥ 63.6	⑩ 23.6
千葉市	⑩ 271.8	⑬ 994,970	⑤ 11.4	⑩ 61.8	⑨ 26.8
東京都区部	⑨ 627.5	① 9,953,160	⑩ 10.9	① 67.6	② 21.5
横浜市	⑫ 438.2	② 3,754,840	⑫ 11.7	⑦ 63.2	⑩ 25.1
川崎市	⑪ 143.0	⑦ 1,561,132	⑧ 12.3	② 67.4	② 20.3
相模原市	⑩ 328.9	⑩ 712,105	⑩ 11.4	⑨ 62.5	① 26.1
新潟市	⑧ 726.0	⑦ 759,618	⑤ 11.6	⑩ 58.7	③ 29.7
静岡市	② 1,411.9	② 659,620	⑦ 11.3	② 58.2	② 30.5
浜松市	① 1,558.1	⑩ 765,750	③ 12.9	⑦ 58.9	⑥ 28.2
名古屋市	⑩ 326.5	④ 2,345,892	⑨ 11.9	⑧ 62.8	⑤ 25.3
京都市	⑤ 827.8	⑨ 1,431,713	② 10.5	① 61.3	⑥ 28.2
大阪市	⑩ 225.3	③ 2,808,624	② 10.6	⑤ 63.7	③ 25.7
堺市	⑫ 149.8	⑤ 803,333	⑦ 12.4	⑩ 58.6	⑤ 29.1
神戸市	⑩ 556.9	⑧ 1,497,630	④ 11.5	⑩ 59.4	④ 29.2
岡山市	⑥ 790.0	② 707,916	④ 12.8	③ 61.1	① 26.1
広島市	④ 906.7	① 1,172,423	② 13.3	③ 61.1	③ 25.7
北九州市	① 492.3	④ 904,289	⑨ 11.9	② 56.4	① 31.7
福岡市	④ 343.5	⑥ 1,663,892	⑥ 12.7	③ 65.4	⑩ 21.9
熊本市	⑬ 390.4	⑩ 730,854	① 13.5	⑤ 60.1	⑩ 26.4

都 市	人口増加数 7年中	合計特殊 出生率 6年	事 業 所 (R3.6.1)	
			事業所数	従業者数
			事業所	人
札幌市	⑩ △ 1,090	② 0.90	⑥ 73,576	⑥ 930,326
仙台市	⑨ △ 944	⑩ 1.00	⑩ 47,923	⑩ 610,095
さいたま市	⑥ 5,484	⑨ 1.14	⑫ 40,874	⑫ 559,027
千葉市	⑦ 2,709	④ 1.07	⑩ 28,344	④ 449,403
東京都区部	① 66,171	⑨ 0.96	① 508,722	① 8,493,109
横浜市	⑧ 164	③ 1.08	④ 117,684	③ 1,618,721
川崎市	④ 7,545	④ 1.07	① 41,731	① 578,007
相模原市	⑪ △ 2,058	⑥ 1.04	② 22,055	② 263,504
新潟市	⑩ △ 6,041	⑩ 1.13	⑥ 33,746	⑥ 392,788
静岡市	⑩ △ 5,272	① 1.12	⑤ 33,987	⑩ 370,283
浜松市	⑩ △ 5,642	⑥ 1.22	④ 34,295	⑤ 402,549
名古屋市	⑤ 7,331	① 1.12	③ 118,472	④ 1,527,059
京都市	⑤ △ 4,362	⑦ 1.01	⑦ 70,491	⑦ 786,278
大阪市	② 20,254	② 0.90	② 178,312	② 2,394,461
堺市	④ △ 2,961	⑤ 1.24	② 27,666	② 339,838
神戸市	② △ 6,447	② 1.27	⑧ 63,051	⑧ 771,382
岡山市	⑬ △ 2,921	⑦ 1.21	⑦ 33,300	⑦ 378,508
広島市	⑦ △ 5,632	④ 1.25	⑨ 53,218	⑨ 634,618
北九州市	② △ 7,896	① 1.37	⑩ 40,659	③ 460,429
福岡市	③ 12,713	⑧ 1.20	⑤ 75,779	⑤ 967,803
熊本市	⑫ △ 2,641	② 1.27	⑩ 30,891	⑩ 358,440

製 造 業	卸 売 業 (R3.6.1)		小 売 業 (R3.6.1)	
	事業所数	年間商品販売額 2年中	事業所数	年間商品販売額 2年中
製造品出荷額等 5年中	億円	億円	億円	億円
⑫ 6,383	⑤ 5,182	⑥ 71,827	⑧ 8,413	⑤ 22,787
⑪ 11,240	⑦ 4,589	⑤ 71,955	⑪ 6,085	⑨ 14,879
⑩ 8,729	⑫ 2,279	⑪ 38,987	⑬ 5,115	⑪ 13,231
⑬ 16,235	⑩ 1,503	⑫ 26,398	⑩ 3,799	⑫ 11,620
⑥ 35,932	① 32,004	① 1,531,575	① 50,752	① 154,061
④ 42,224	⑥ 4,905	⑦ 68,758	③ 14,340	③ 38,461
③ 43,173	⑩ 1,391	⑥ 20,375	⑤ 4,962	⑬ 11,572
④ 12,926	② 782	② 5,584	② 2,671	② 6,009
⑤ 12,432	③ 2,234	③ 22,169	⑤ 5,136	⑤ 8,958
① 24,966	① 2,354	⑤ 21,249	④ 5,113	⑤ 7,727
⑫ 23,736	⑥ 1,998	⑦ 19,190	⑥ 4,888	⑦ 8,727
⑦ 35,491	③ 10,024	③ 226,045	④ 13,079	④ 32,329
⑨ 27,882	⑨ 3,508	⑨ 44,850	⑤ 10,112	⑧ 16,587
① 45,596	② 15,709	② 356,003	② 18,888	② 41,271
② 44,977	② 1,228	② 10,261	② 3,568	② 7,450
⑤ 38,401	⑩ 3,190	⑩ 43,752	⑦ 8,750	⑦ 17,882
⑥ 11,483	⑤ 2,158	④ 21,275	⑦ 4,515	⑤ 9,081
⑧ 35,443	⑧ 4,131	⑧ 60,214	⑨ 6,522	⑩ 14,067
⑩ 27,745	④ 2,201	⑩ 17,140	⑩ 6,359	④ 10,040
⑦ 7,002	④ 6,596	④ 114,375	⑥ 9,377	⑥ 21,206
② 4,695	⑦ 1,744	⑩ 14,841	⑩ 4,435	⑩ 8,422

都 市	市（都）民経済計算（４年度）				有 効 人 倍 率 （全数） 6年度
	市（都）内 総 生 産 （ 名 目 ）	実質経済 成 長 率 （ 連 鎖 ）	1人当たり 市（都）民 所 得		
	億円	%	千円	倍	
札幌市	⑥ 77,038	⑪ 1.9	⑯ 2,909	⑱ 0.93	
仙台市	⑪ 50,090	⑭ 1.4	⑮ 3,041	⑰ 1.41	
さいたま市	…	…	…	⑫ 1.23	
千葉市	⑫ 43,752	② 4.8	⑩ 3,278	⑩ 1.24	
東京都区部	① 1,202,199	④ 3.9	① 6,040	① 2.05	
横浜市	③ 147,630	⑦ 3.1	⑦ 3,383	⑮ 1.14	
川崎市	⑨ 59,580	⑧ 2.8	⑥ 3,437	㉑ 0.79	
相模原市	…	…	…	㉒ 0.82	
新潟市	⑯ 32,335	⑯ △ 0.5	⑭ 3,050	⑮ 1.63	
静岡市	…	…	…	⑧ 1.37	
浜松市	⑮ 34,055	⑥ 3.3	⑫ 3,258	⑭ 1.19	
名古屋市	④ 143,904	⑫ 1.8	③ 4,148	④ 1.64	
京都市	⑧ 67,692	⑤ 1.1	⑬ 3,252	⑩ 1.24	
大阪市	② 213,279	⑤ 3.4	② 4,473	③ 1.70	
堺市	⑭ 34,554	⑩ 2.3	④ 3,627	⑲ 0.92	
神戸市	⑦ 74,458	① 4.9	⑧ 3,338	⑰ 0.98	
岡山市	⑰ 30,874	⑬ 1.7	⑤ 3,473	⑥ 1.48	
広島市	⑩ 53,713	⑨ 2.6	⑨ 3,291	② 1.72	
北九州市	⑬ 37,968	⑰ △ 4.0	⑦ 2,752	⑬ 1.12	
福岡市	⑤ 82,351	③ 4.0	⑪ 3,273	③ 1.20	
熊本市	…	…	…	⑨ 1.34	